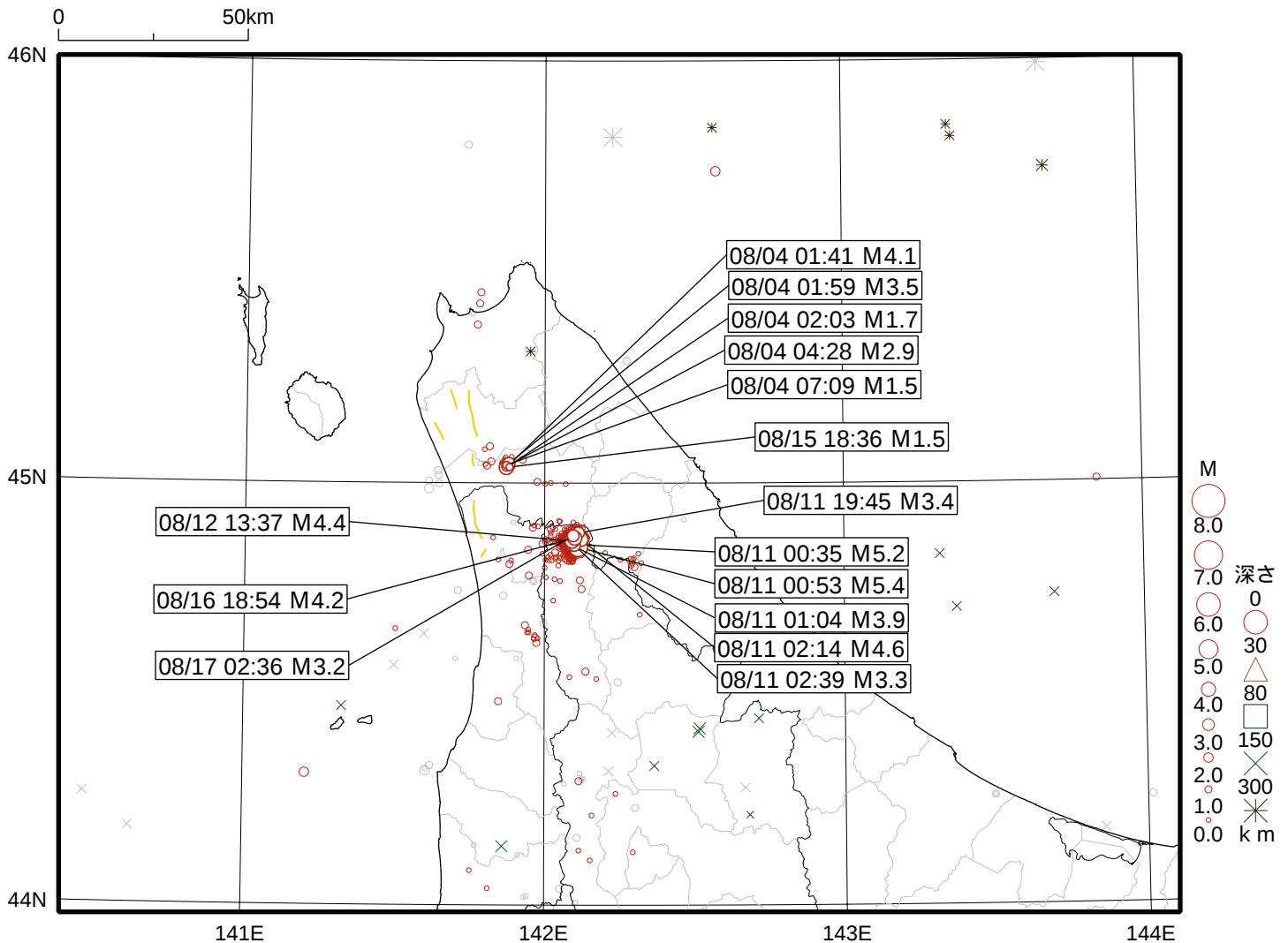


宗谷地方の地震活動図

2022年8月1日～2022年8月31日

震央分布図

稚内地方気象台



地震概況（2022年8月）

この期間、宗谷地方の地震観測点で震度1以上を観測した地震は15回（7月は1回）でした（「震度1以上を観測した地震の表」参照）。

4日01時41分、宗谷地方北部の地震（M4.1、深さ7km）により、幌延町で震度4、豊富町で震度2を観測しました。この付近ではその後、震度1以上を観測した地震が5回発生しています。この地震に関して、地震解説資料を発表し、下記に掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/wakkanai/shosai/R040804_jisinkaisetsu.pdf

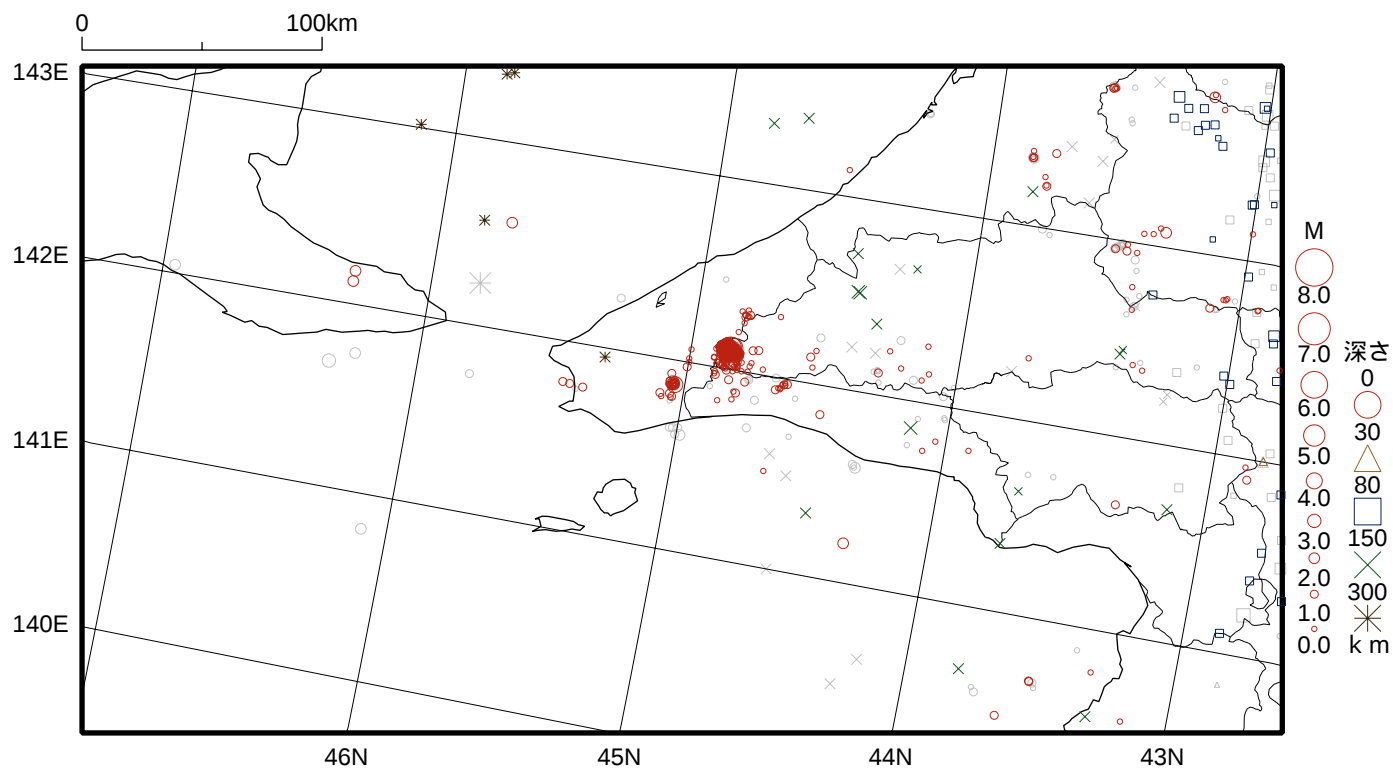
11日00時53分、上川地方北部の地震（M5.4、深さ5km）により、猿払村、豊富町、幌延町で震度4、稚内市、浜頓別町、中頓別町で震度3、枝幸町、利尻町、利尻富士町、礼文町で震度2を観測しました。この付近ではこの地震の発生前後、宗谷地方で震度1以上を観測した地震が8回発生しています。この地震に関して、下記のページにポータルサイトを開設しています。

https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/20220811_souya_jishin_portal.html

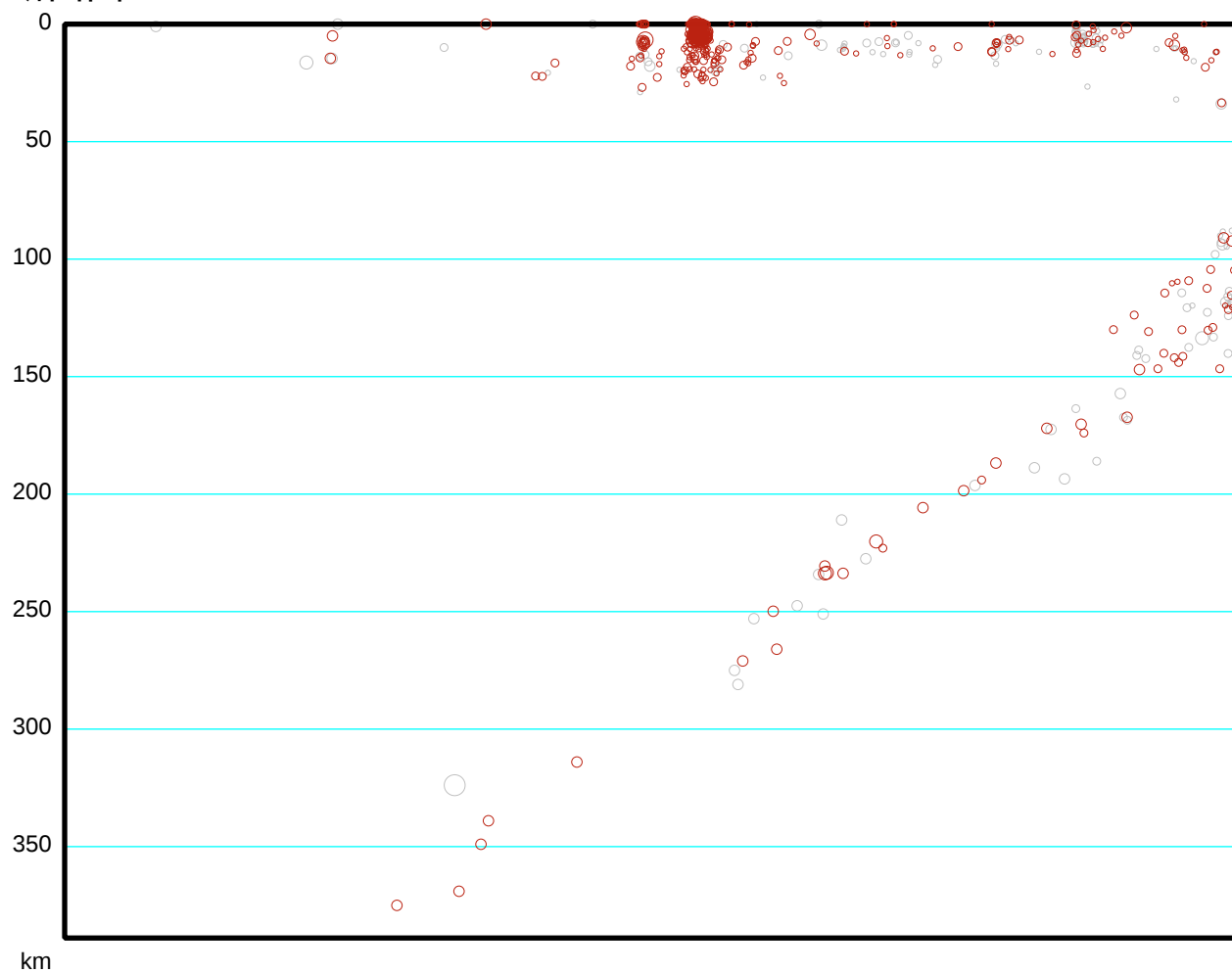
この活動図は、稚内地方気象台のホームページ（<https://www.data.jma.go.jp/wakkanai/>）に掲載しています。
この資料に関する問い合わせ先 稚内地方気象台 TEL 0162-23-2679

2022年8月1日 ~ 2022年8月31日

震央分布図



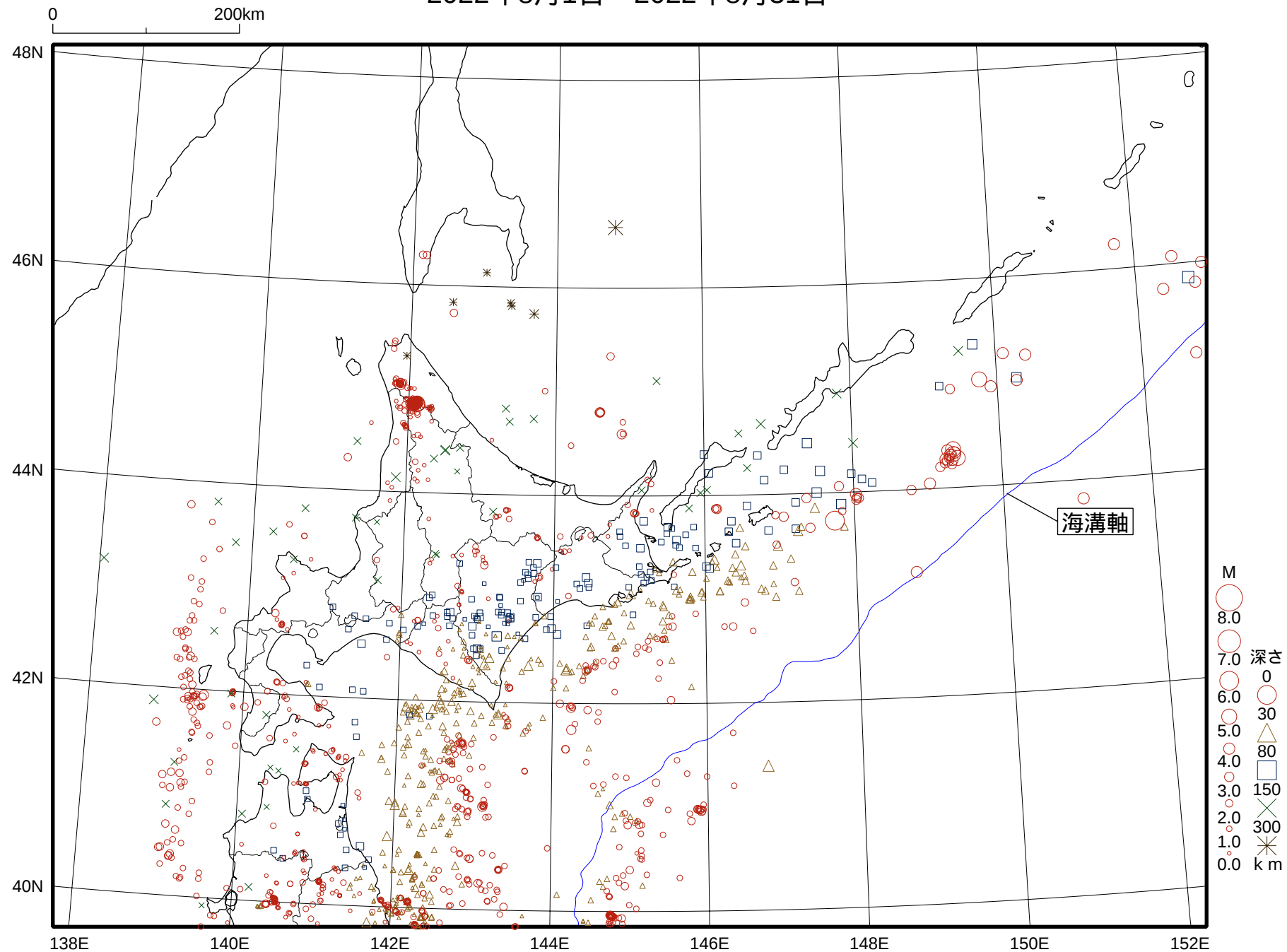
断面図



震央分布図

北海道の地震活動図

2022年8月1日 ~ 2022年8月31日



宗谷地方で震度 1 以上を観測した地震の表 (2022年8月)

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
2022年 8月 4日 宗谷地方	01時41分 震度 4 震度 2	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (42) 豊富町西 6 条 * (20)	45 ° 02.2 ' N	141 ° 52.2 ' E	7 k m	M4.1
2022年 8月 4日 宗谷地方	01時59分 震度 3 震度 2	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (32) 豊富町西 6 条 * (22)	45 ° 02.7 ' N	141 ° 52.7 ' E	8 k m	M3.5
2022年 8月 4日 宗谷地方	02時03分 震度 1	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (11)	45 ° 02.2 ' N	141 ° 52.4 ' E	7 k m	M1.7
2022年 8月 4日 宗谷地方	04時28分 震度 3 震度 1	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (28) 豊富町西 6 条 * (06)	45 ° 02.3 ' N	141 ° 52.2 ' E	9 k m	M2.9
2022年 8月 4日 宗谷地方	07時09分 震度 1	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (09)	45 ° 02.5 ' N	141 ° 52.2 ' E	7 k m	M1.5
2022年 8月11日 宗谷地方	00時35分 震度 3 震度 2 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (29) 幌延町宮園町 * (26) 稚内市沼川 * (16) 猿払村浅茅野 * (24) 浜頓別町クッチャロ * (17) 中頓別町中頓別 * (21) 宗谷枝幸町栄町 * (18) 宗谷枝幸町歌登東町 * (21) 稚内市恵北 (06) 稚内市開運 (13) 稚内市中央 * (05) 宗谷枝幸町岬町 (06) 宗谷枝幸町本町 (11) 宗谷枝幸町風烈布 * (09) 礼文町上泊埼 (09) 礼文町船泊 * (09) 利尻町杓形 * (08) 利尻富士町鬼脇 (12)	44 ° 51.2 ' N	142 ° 06.8 ' E	2 k m	M5.2
2022年 8月11日	00時53分	上川地方北部	44 ° 50.9 ' N	142 ° 06.7 ' E	5 k m	M5.4
2022年 8月11日	00時54分	上川地方北部	44 ° 51.5 ' N	142 ° 05.6 ' E	3 k m	M3.4
2022年 8月11日 宗谷地方	00時55分 震度 4 震度 3 震度 2 震度 1	上川地方北部 猿払村浅茅野 * (36) 豊富町西 6 条 * (36) 幌延町宮園町 * (41) 稚内市沼川 * (29) 浜頓別町クッチャロ * (29) 中頓別町中頓別 * (28) 稚内市恵北 (20) 稚内市開運 (22) 稚内市中央 * (17) 稚内市宗谷岬 * (17) 宗谷枝幸町栄町 * (21) 宗谷枝幸町歌登東町 * (21) 礼文町船泊 * (15) 利尻町杓形 * (16) 利尻富士町鬼脇 (17) 猿払村浜鬼志別 * (14) 宗谷枝幸町岬町 (12) 宗谷枝幸町本町 (14) 宗谷枝幸町風烈布 * (09) 礼文町上泊埼 (11) 礼文町香深 * (08) 利尻富士町鷺泊 * (12)	44 ° 51.9 ' N	142 ° 06.8 ' E	5 k m	M2.9
2022年 8月11日 宗谷地方	01時04分 震度 2 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (16) 幌延町宮園町 * (19) 稚内市開運 (06) 稚内市沼川 * (08) 猿払村浅茅野 * (09) 中頓別町中頓別 * (06)	44 ° 51.1 ' N	142 ° 05.5 ' E	6 k m	M3.9
2022年 8月11日 宗谷地方	02時14分 震度 3 震度 2 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (33) 幌延町宮園町 * (30) 稚内市沼川 * (18) 猿払村浅茅野 * (19) 中頓別町中頓別 * (19) 稚内市恵北 (08) 稚内市開運 (14) 稚内市中央 * (09) 浜頓別町クッチャロ * (13) 宗谷枝幸町本町 (05) 宗谷枝幸町栄町 * (14) 宗谷枝幸町歌登東町 * (11) 礼文町船泊 * (07) 利尻富士町鬼脇 (08)	44 ° 52.0 ' N	142 ° 07.2 ' E	6 k m	M4.6
2022年 8月11日 宗谷地方	02時39分 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (07)	44 ° 51.1 ' N	142 ° 05.9 ' E	7 k m	M3.3
2022年 8月11日 宗谷地方	19時45分 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (07) 幌延町宮園町 * (13) 中頓別町中頓別 * (05)	44 ° 52.9 ' N	142 ° 06.7 ' E	7 k m	M3.4
2022年 8月12日 宗谷地方	13時37分 震度 2 震度 1	上川地方北部 幌延町宮園町 * (17) 稚内市開運 (06) 猿払村浅茅野 * (12) 豊富町西 6 条 * (14) 中頓別町中頓別 * (08) 宗谷枝幸町栄町 * (05)	44 ° 51.7 ' N	142 ° 05.5 ' E	2 k m	M4.4
2022年 8月15日 宗谷地方	18時36分 震度 1	宗谷地方北部 幌延町宮園町 * (06)	45 ° 02.2 ' N	141 ° 52.9 ' E	7 k m	M1.5
2022年 8月16日 宗谷地方	18時54分 震度 2 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (20) 幌延町宮園町 * (22) 稚内市沼川 * (06) 猿払村浅茅野 * (14) 浜頓別町クッチャロ * (06) 中頓別町中頓別 * (09) 宗谷枝幸町栄町 * (05)	44 ° 52.1 ' N	142 ° 06.0 ' E	0 k m	M4.2
2022年 8月17日 宗谷地方	02時36分 震度 1	上川地方北部 豊富町西 6 条 * (07) 幌延町宮園町 * (12)	44 ° 52.5 ' N	142 ° 05.7 ' E	0 k m	M3.2

近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示します。地震は規模順に並べています。

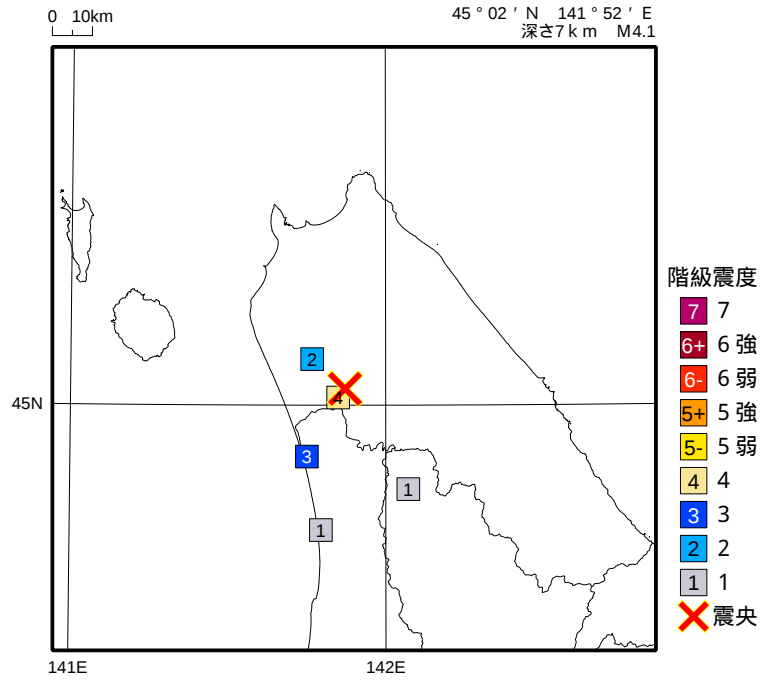
* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

() 内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

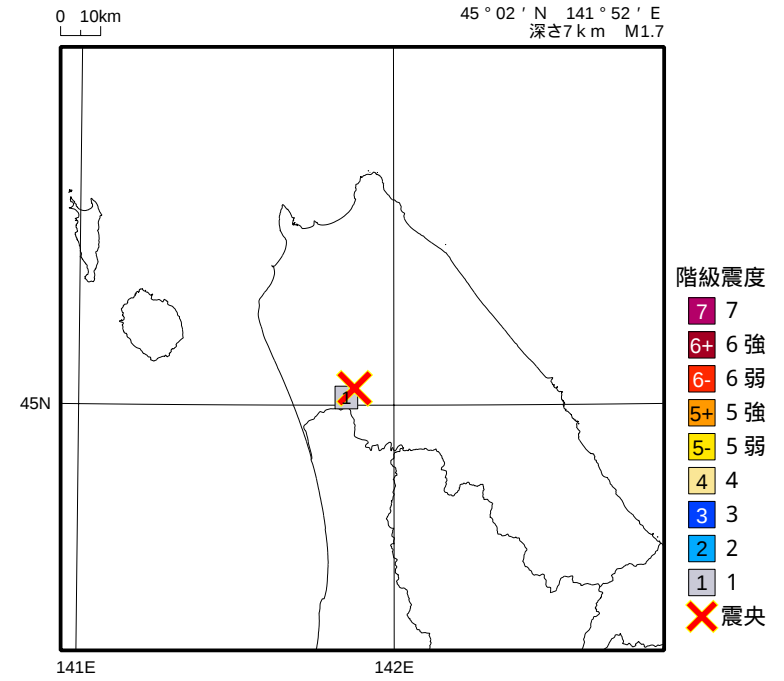
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~ 0.4	0.5 ~ 1.4	1.5 ~ 2.4	2.5 ~ 3.4	3.5 ~ 4.4	4.5 ~ 4.9	5.0 ~ 5.4	5.5 ~ 5.9	6.0 ~ 6.4	6.5 ~
震度階級	0	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7

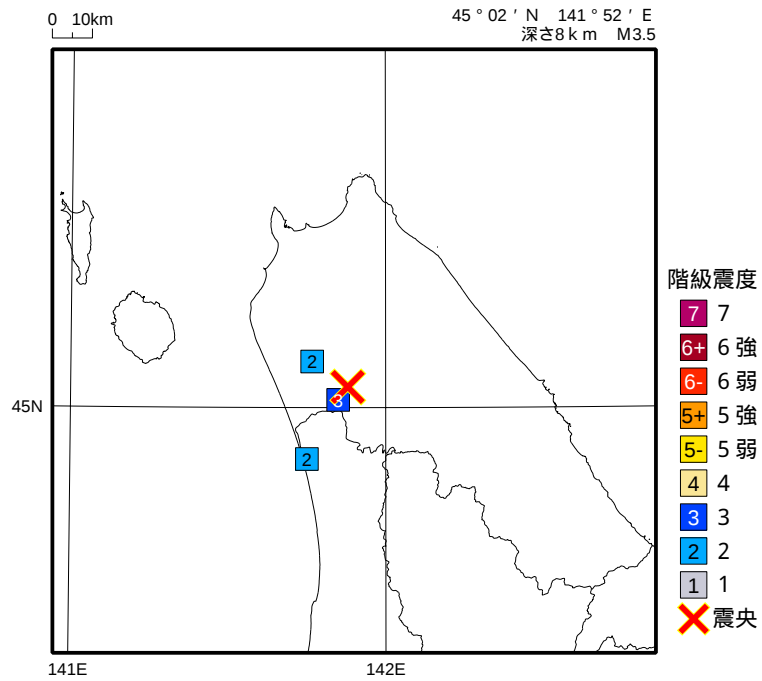
2022年 8月 4日01時41分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



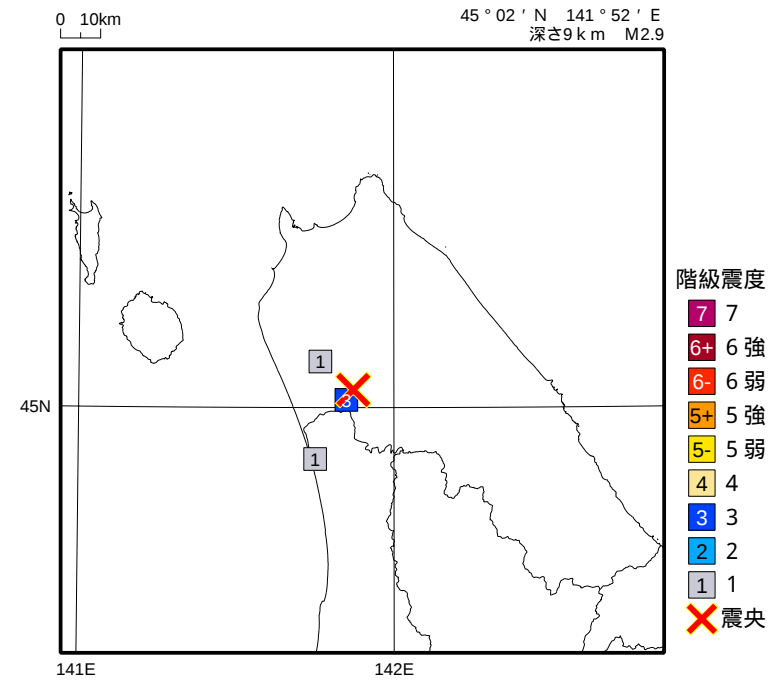
2022年 8月 4日02時03分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



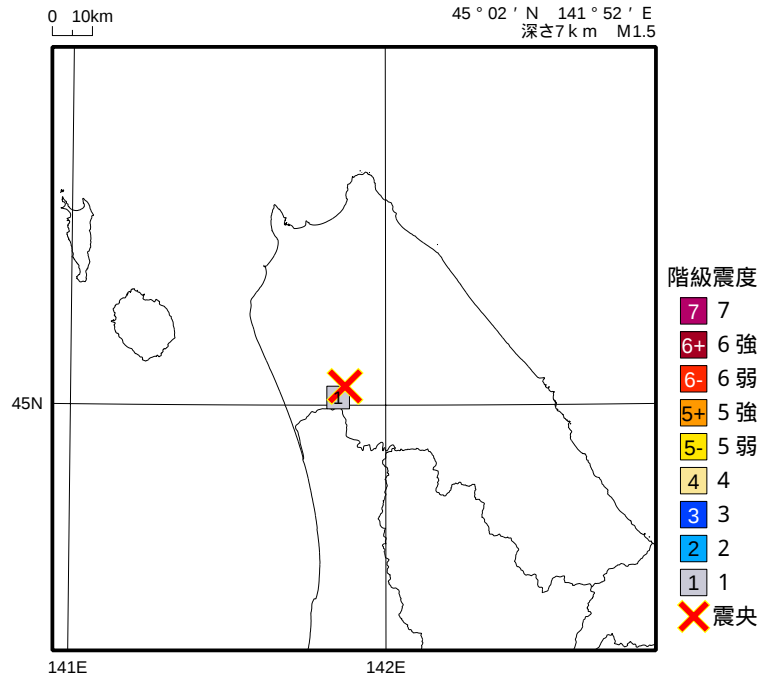
2022年 8月 4日01時59分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



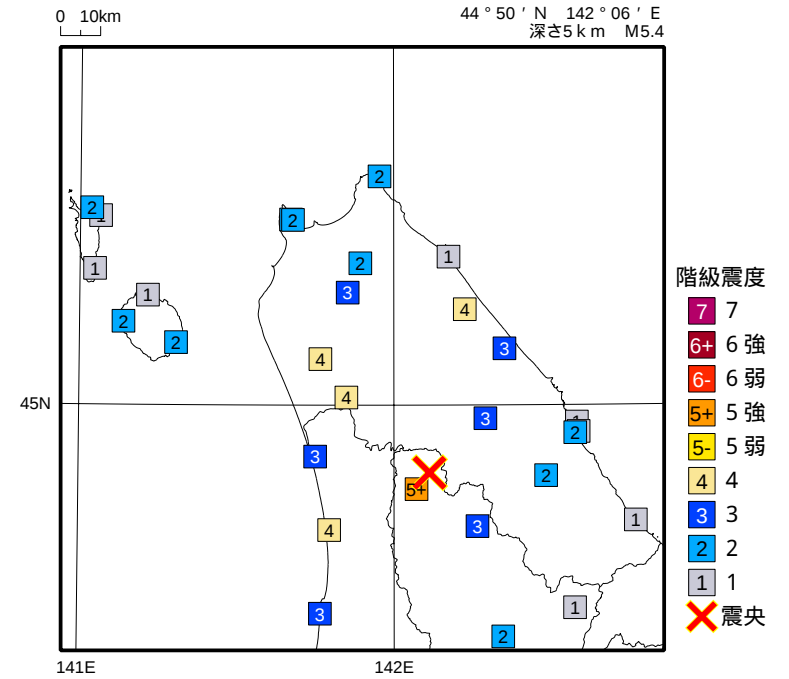
2022年 8月 4日04時28分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



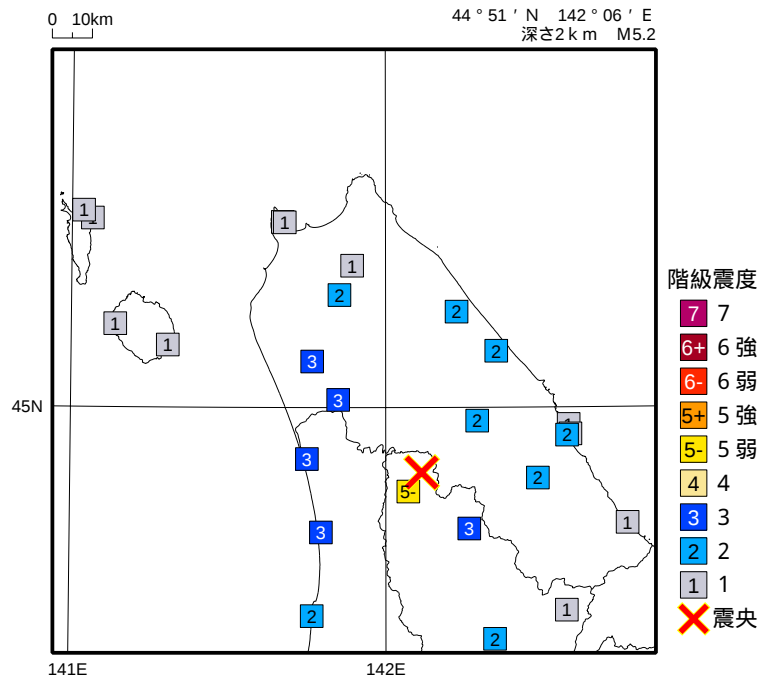
2022年 8月 4日07時09分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



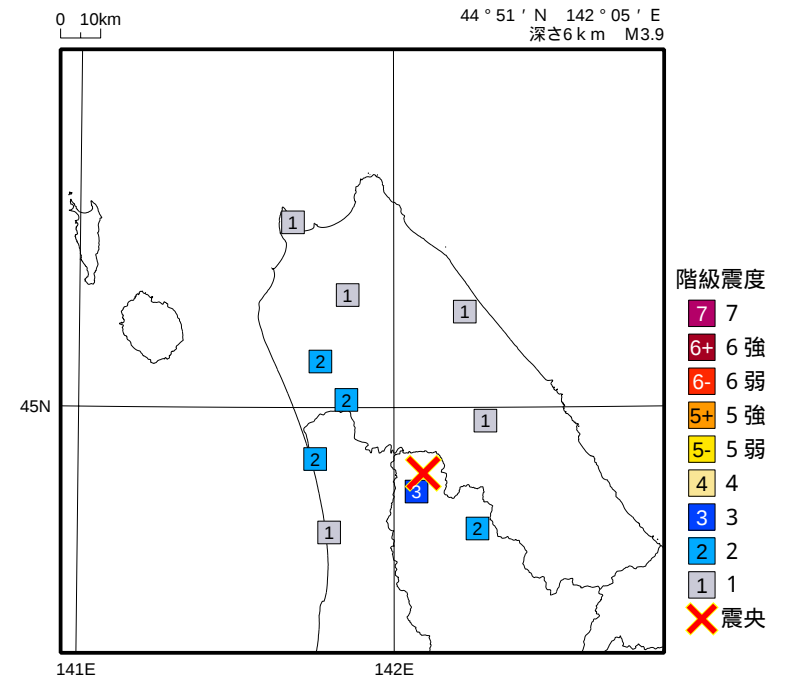
2022年 8月11日00時53分 上川地方北部の地震の震度分布図



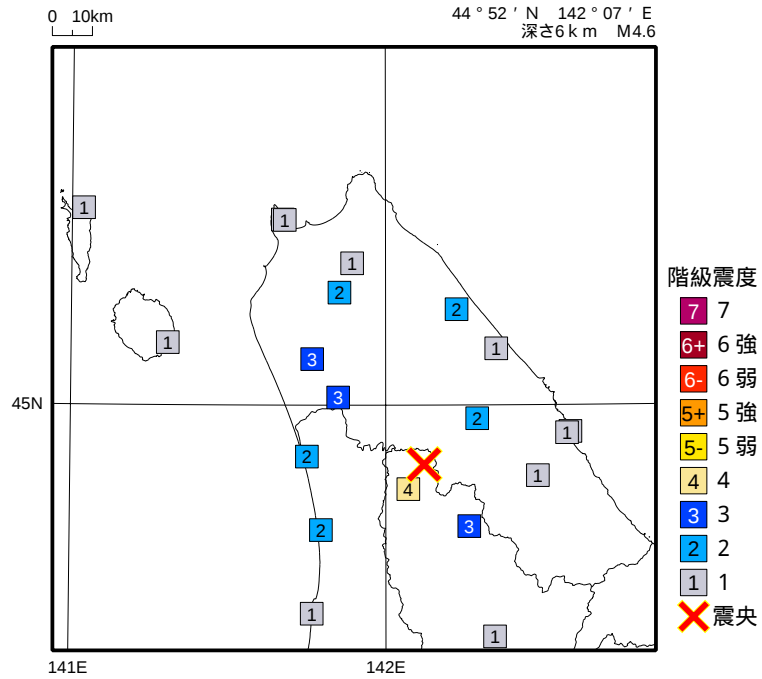
2022年 8月11日00時35分 上川地方北部の地震の震度分布図



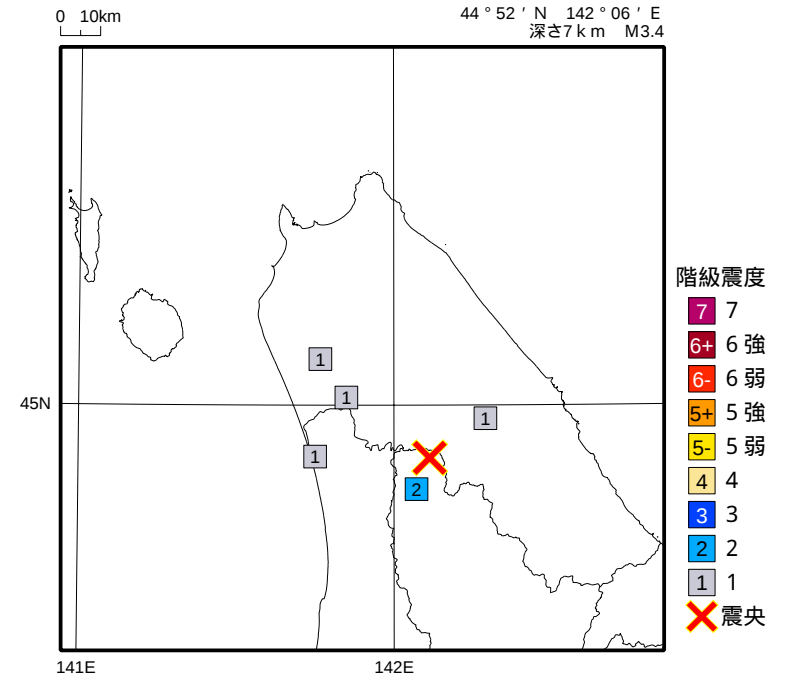
2022年 8月11日01時04分 上川地方北部の地震の震度分布図



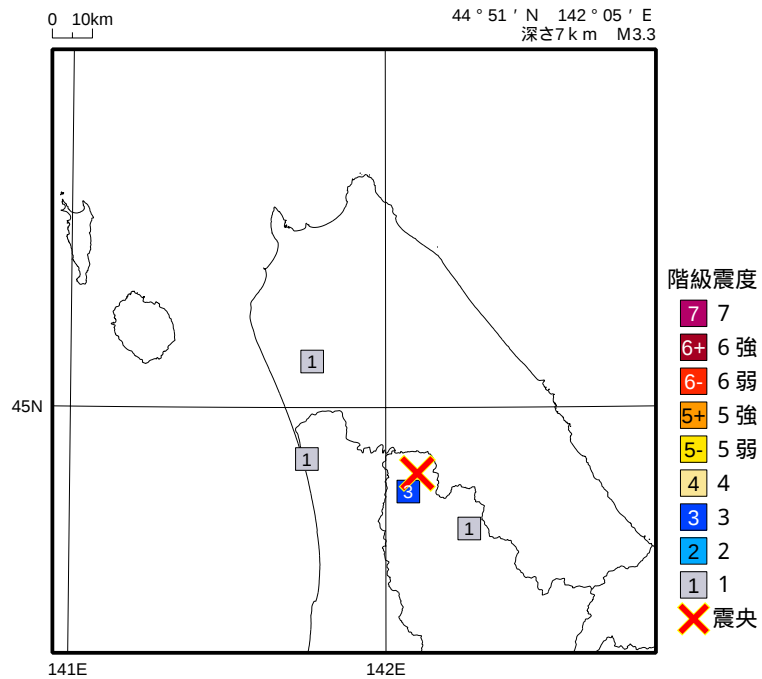
2022年 8月11日02時14分 上川地方北部の地震の震度分布図



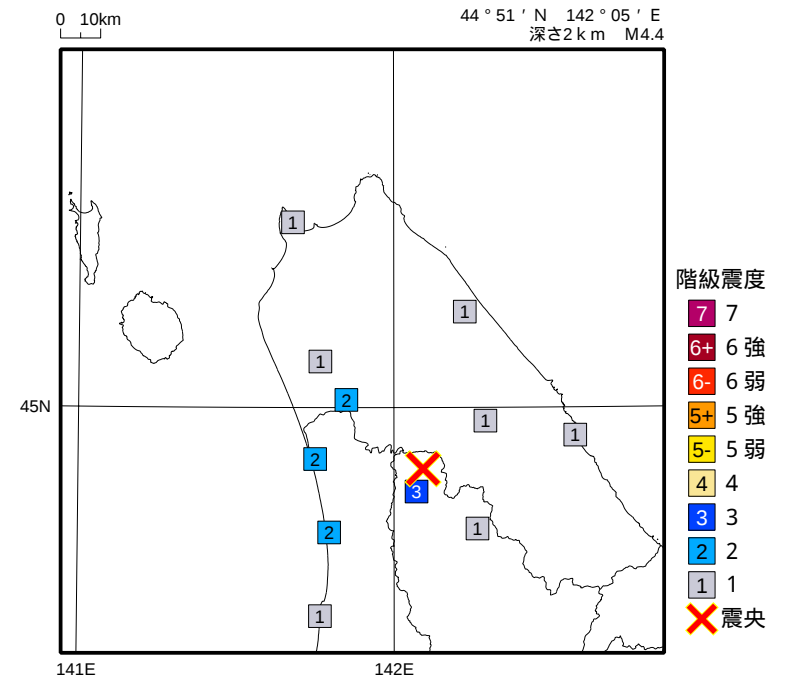
2022年 8月11日19時45分 上川地方北部の地震の震度分布図



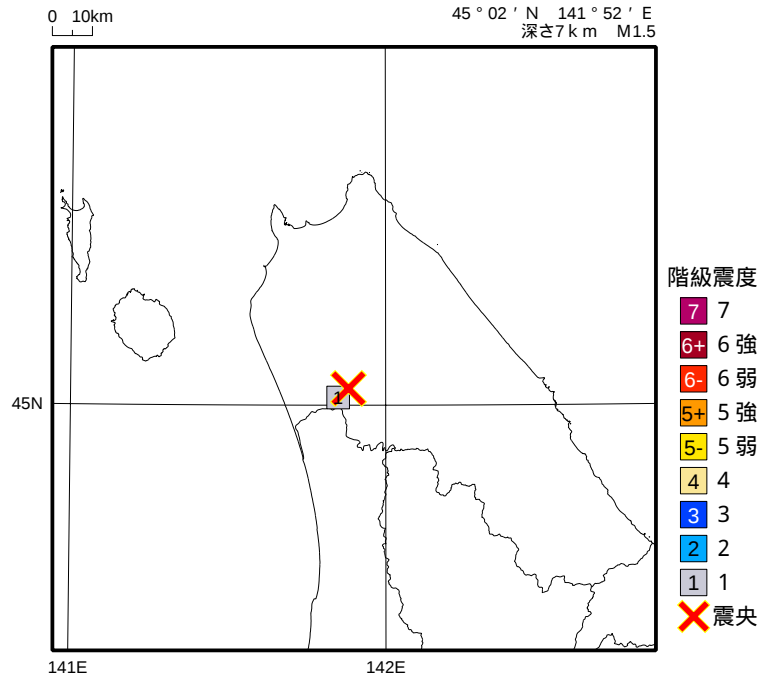
2022年 8月11日02時39分 上川地方北部の地震の震度分布図



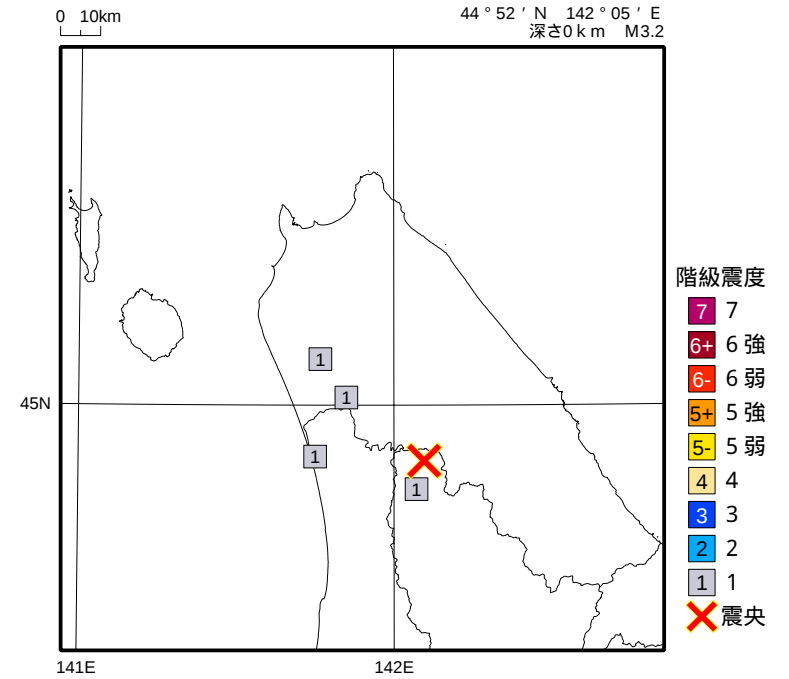
2022年 8月12日13時37分 上川地方北部の地震の震度分布図



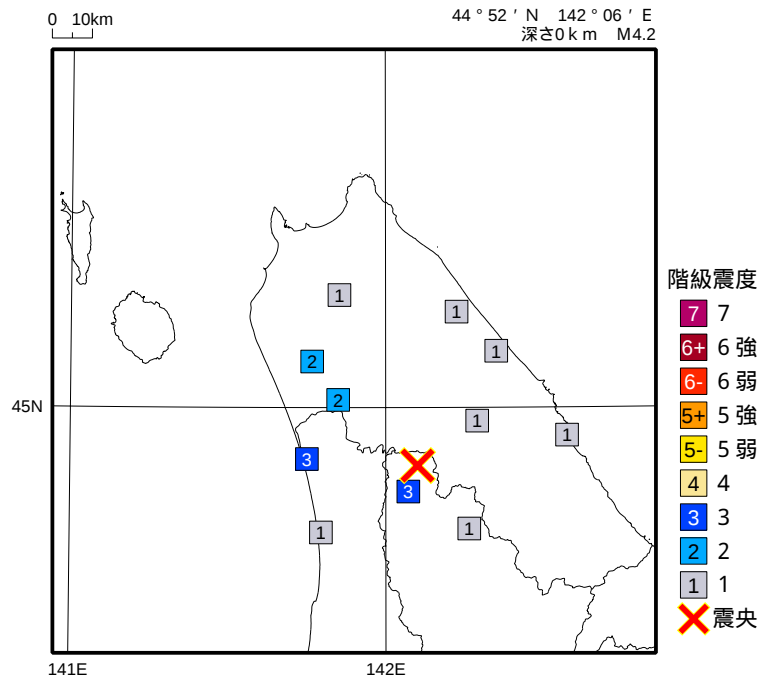
2022年 8月15日18時36分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



2022年 8月17日02時36分 上川地方北部の地震の震度分布図



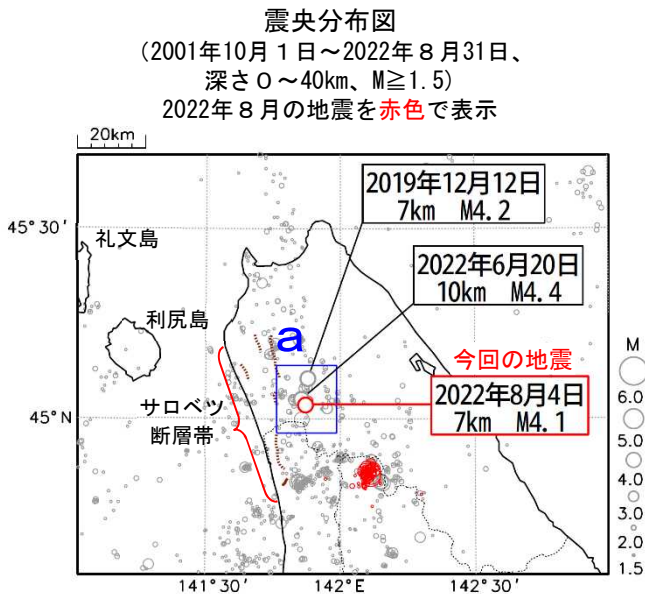
2022年 8月16日18時54分 上川地方北部の地震の震度分布図



本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 2022年8月1日以降の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、その前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られることがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

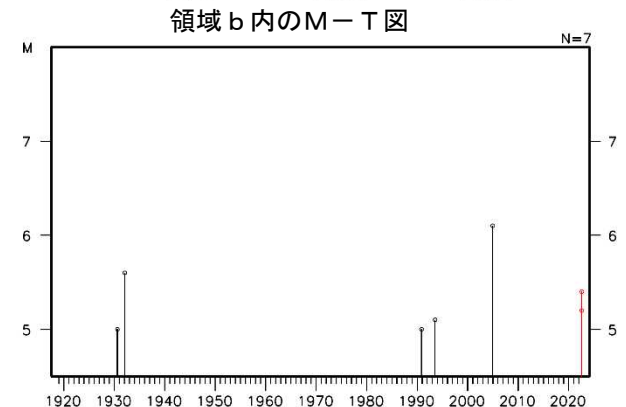
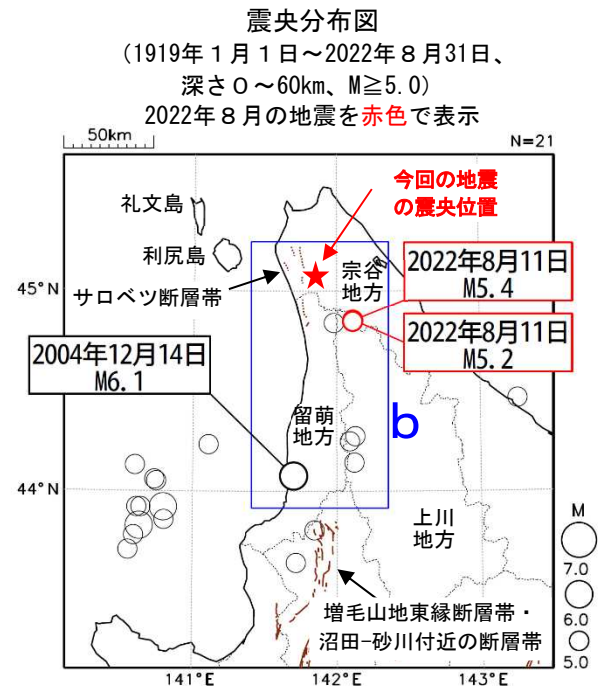
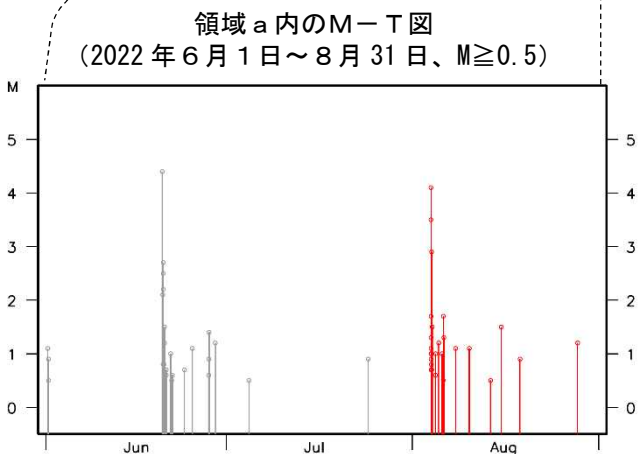
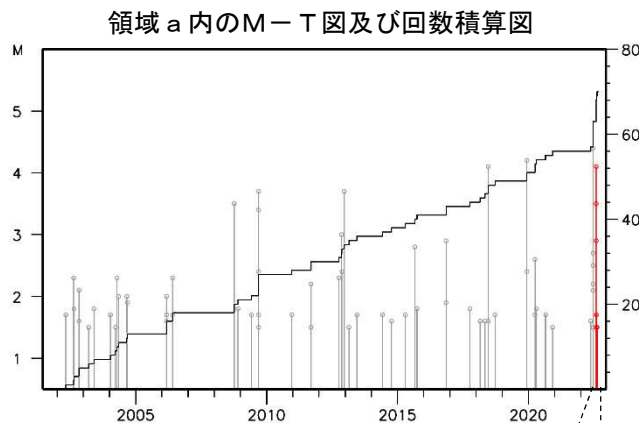
8月4日 宗谷地方北部の地震



2022年8月4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmで $M4.1$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震以降8月31日までに、震度1以上を観測した地震が6回（震度4：1回、震度3：2回、震度1：3回）発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、2019年12月12日の $M4.2$ の地震（最大震度5弱）など、 $M4$ 程度の地震が時々発生している。直近では、今回の地震とほぼ同じ場所で2022年6月20日に $M4.4$ の地震（最大震度4）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日には $M6.1$ の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

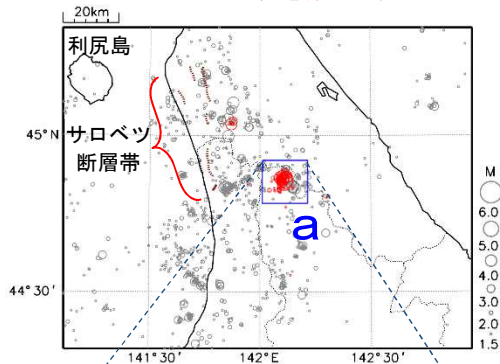


図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

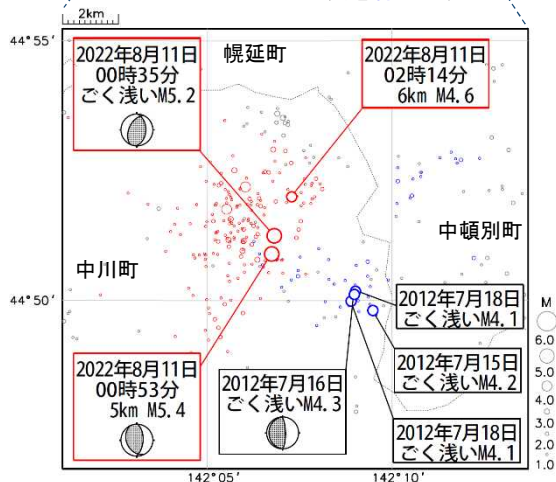
8月11日 上川地方北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔宗谷地方北部〕である。

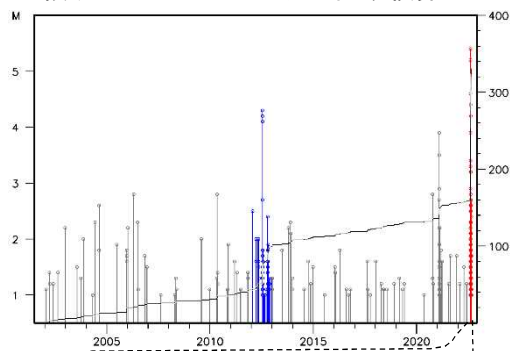
震央分布図
(2001年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2022年8月の地震を赤色で表示



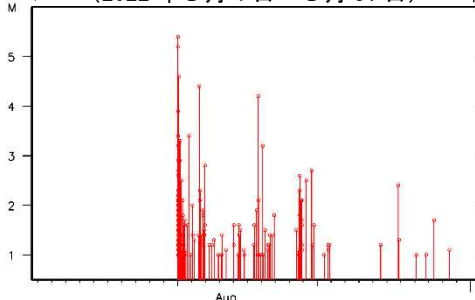
領域aの拡大図
($M \geq 1.0$) 2012年の地震を青色で表示



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図
(2022年8月1日～8月31日)



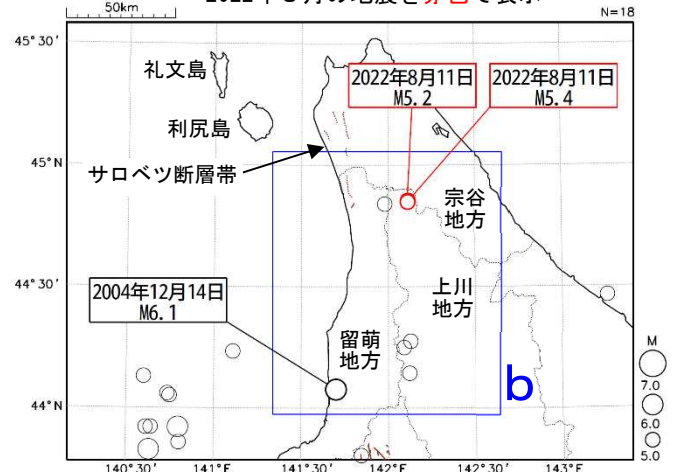
2022年8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震の発生前の11日00時35分にもほぼ同じ場所でM5.2の地震(最大震度5弱)が、また11日02時14分にはM4.6の地震(最大震度4)が発生するなど8月31日までに、震度1以上を観測した地震が28回(震度5強:1回、震度5弱:1回、震度4:1回、震度3:4回、震度2:4回、震度1:17回)発生した(次ページ参照)。

2001年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近(領域a)では、2012年7月15日から18日にかけて、M4.0以上の地震が4回発生した。このうち最大規模の地震はM4.3(最大震度4)であった。

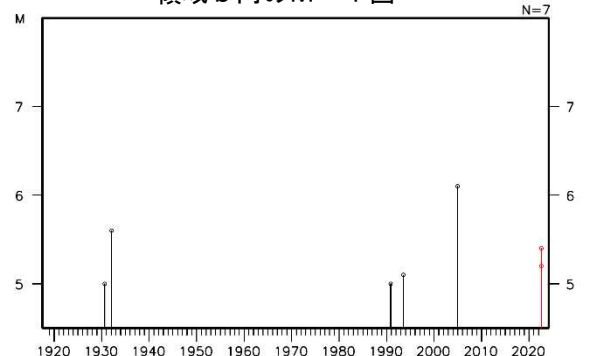
1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震(最大震度5強)が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。